

カシオのマネジメント

Management

カシオは、社会やステークホルダーから信頼される企業を目指し、CSRの実効性をより高めるために、コーポレート・ガバナンスの充実をはじめ、さまざまな取り組みを行っています。

▶ CSR推進体制

ステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、社会からの要請を基に取り組むべき課題を設定しています。



▶ コンプライアンス&リスクマネジメント

倫理行動規範、リスクマネジメント、公益通報ホットラインを三位一体としてコンプライアンスの徹底を図っています。



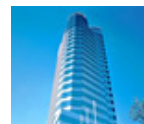
▶ コーポレート・ガバナンス

さまざまな取り組みを通して、経営の健全性と透明性を高める努力をしています。



▶ 社会活動 行動目標・実績

年度ごとに課題を抽出して、推進計画を立案し、実行することで、CSRを確実に遂行しています。



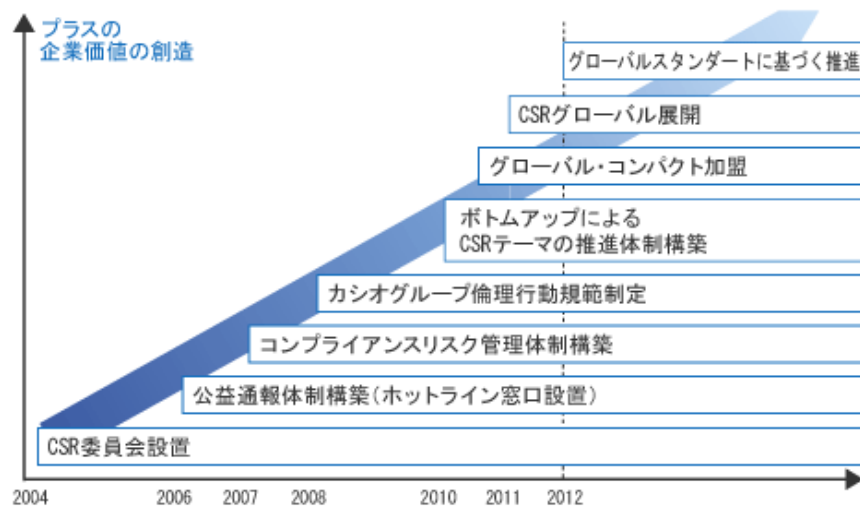
CSR推進体制

社会的責任の国際規格であるISO26000を手引きとし、ステークホルダーとのダイアログを通じて社会からの要請を基に取り組むべき課題を設定し、解決に向けてのマネジメントサイクルを推進しています。

CSR推進の経緯

カシオは2004年にCSR推進室を設置して以来、取り組むべきCSRテーマと影響を及ぼす対象範囲を拡大しながらCSRを推進しています。初期の段階では、コンプライアンス・リスクによる企業価値の毀損を抑制すること（守りのCSR）に力点を置いていましたが、2010年度以降はCSRによって企業価値を向上させること（攻めのCSR）に主眼をおいて取り組んでいます。2011年度は、全世界のグループ企業を対象にCSRをグローバルに推進するため、CSR推進の責任者・担当者を設置するとともに、ISO26000に定める中核主題に基づき各社の取り組み状況の棚卸しを行い評価・分析を行いました。2012年度には前年の棚卸しから抽出された優先課題から特に「人権の尊重」に焦点を当て、再度グループ企業全体を対象に実態調査を行いました。2013年度はその調査結果の評価・分析に基づき、グループ全体の「人権問題」に対する感度の向上を重点課題として取り組んでいきます。

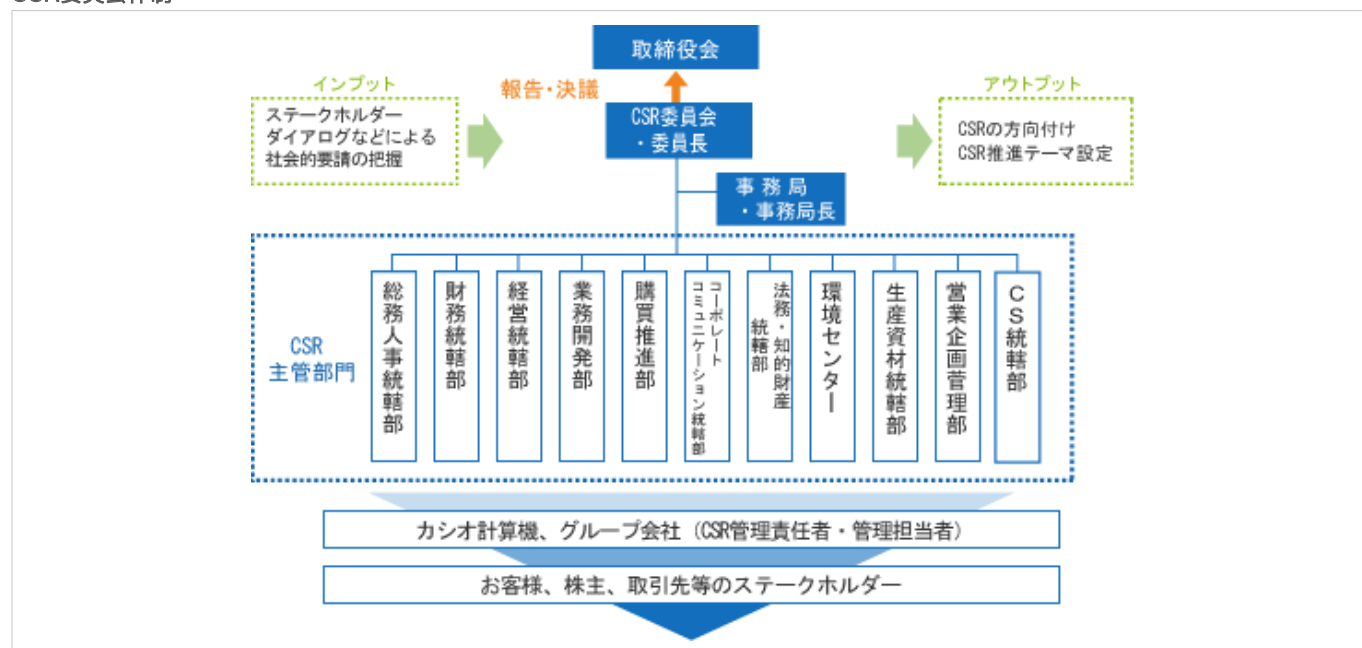
CSRの取組みの進化



CSR委員会

カシオでは取締役会の下部に、CSR担当取締役を委員長とするCSR委員会を設置しており、CSRを推進する上での中核として位置付けています。CSR委員会は、委員会を運営する事務局とカシオ計算機のスタッフ系主管部門と国内・海外における全グループ会社で構成され、この主管部門とグループ会社にはそれぞれCSRの管理責任者と管理担当者を設定しています。本委員会は半期に一度の開催ですが、委員会活動としては事業年度におけるマネジメントサイクルに基づき、推進しています。まず、年度の初めに事務局が前年度の各テーマの進捗状況を確認し、年度ごとに取り組むべきCSRの最重要テーマを決定し、本年度の委員会の活動計画を立案します。この活動計画に従って、継続テーマの推進、及び新規テーマの設定を行ないます。次に、ステークホルダーダイアログを開催し、現状と課題の把握を行ない、ワーキンググループにて新テーマを設定します。テーマの推進にあたり、主管部門は本来のあるべき姿と当該年度の計画を策定したプログラムをもって推進しています。また、期末にはテーマの進捗を評価するとともに、実績や成果を踏まえ、課題を抽出し、改善のための次年度の計画策定につなげています。

CSR委員会体制



2012年度は、前期末のCSR棚卸の結果から、ISO26000の中核主題の一つである「人権の尊重」を取り組みの重点方針と位置付け、CSR課題への対策として8テーマ、及びコンプライアンス対策の1テーマで、合計9テーマ（前期からの継続テーマを含む）を登録し、推進しました。個別のテーマにおける推進の状況、2013年度計画は以下の通りです。

<2012年度の個別のテーマと推進状況>

No.	テーマ	2012年度実績	状況	2013年度計画
1	グループCSR推進	CSR課題抽出によるテーマ設定	実施済み	—
2	環境パフォーマンスの向上	動向調査の把握	継続課題	取得項目の設定
3	サプライチェーンのCSR調達推進	海外取引先の立ち入り監査実施	継続課題	（業務として継続）
4	女性の登用と活躍の促進	ワークライフバランス交流会の実施	継続課題	（No.8に統合）
5	人権重要性の理解	「倫理行動規範」の改定	継続課題	規範の周知と浸透
6	人権尊重の仕組作成	人権アンケート調査の実施	継続課題	人権課題への対策実施
7	障害をもつ従業員の雇用向上	定着とフォロー制度の状況調査	継続課題	（No.8に統合）
8	人的多様性の向上と活用	全体テーマ計画の策定	継続課題	ダイバーシティの推進
9	コンプライアンスリスク対策	規制ルールの方策	実施済み	—